

The image is a collage of various educational and safety-related documents. On the left, there are several overlapping lesson plan templates for '6014_教員としての心構え' (Teacher's Mindset for 6014). The central part features a large document titled '(5)やる気を引き出すこと' (How to Motivate), which discusses guiding teachers to positively influence children and includes a '自己指導能力の育成' (Development of Self-Directing Ability) section. To the right, there are multiple copies of a '2208_カリキュラム・マネジメント' (Curriculum Management) document. One prominent version shows a 'PDCAサイクル' (PDCA Cycle) diagram for curriculum management, detailing the process from planning to evaluation and improvement. Below this, there are several overlapping '2202_危機管理' (Crisis Management) documents. One of these documents includes a 'III 危機管理に対する意識改革' (Consciousness Reform for Crisis Management) section, featuring a diagram of the crisis management process (事前, 緊急事態時, 事後) and a pyramid chart showing the frequency of incidents: 1 major accident, 29 minor accidents, and 300 near-misses/dangerous situations.

教育相談特別講座中止のお知らせ

「多様な子どもたちと向き合う」というテーマで8月19日に開催を予定しておりました今年度の教育相談特別講座は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止とすることといたしました。毎年多くの皆さまにご参加いただいておりますが、残念ではありますが、安全面・健康面を最優先し判断いたしました。御了承くださいますよう、よろしくお願いいたします。【問合せ先】教育相談部（TEL 028-665-7211）

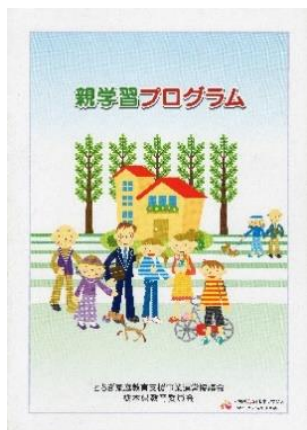
高校で保護者対象の学びを企画してみませんか！

皆さんの学校では、保護者同士が子育てについて学び合う機会は設けられていますか？

小学校や中学校などでは、学校を会場とした家庭教育学級が行われたり、PTA主催の子育て講座が行われたりしています。しかし、高校生になると通学範囲が広がり、保護者同士の距離も物理的に遠くなることから、顔を合わせて相談する機会も減りがちです。また、子どもの成長とともに「今さら子育てについて学ぶ必要があるのか」と思われている保護者がいる一方で、子どもとの接し方に悩みを抱えている保護者がいることも事実です。

そこで、PTA総会や学年保護者会などの保護者が集まる機会に「親学習プログラム」を活用して、保護者同士が子育てについて学び合う場を設けてみてはいかがでしょうか。

「親学習プログラム」とは



- ・保護者同士が身近なエピソードやワークを通して話し合いながら、子育てに必要な知識やスキルを主体的に学ぶ、参加型の学習プログラムです。栃木県教育委員会が作成しました。
- ・保護者同士の交流が深まったり、保護者と学校の距離が縮まったりするなどの効果があります。
- ・30～120分のプログラムを用意しており、参加者の状況や人数、使用する場面や時間、場所などに応じて展開の仕方を自由に工夫できます。

※インターネットで「とちぎ 親プロ」と検索していただくと、プログラムの実践例などを見ることができます。

○昨年度、本プログラムを実施した高校の保護者の声

最初は戸惑ったが、和やかな雰囲気の中、意見の交換をすることができ、新たな発見があった。

経験豊富なファシリテーターのおかげで、参加者同士で悩みを打ち明けることができた。

私と同じような悩みを抱えていることがわかり、少し安心することができた。

本プログラムの実施に当たっては、内容の確認やファシリテーターの派遣に至る手続きに時間を要するため、1か月くらい前までに御相談いただきますよう、お願いいたします。配布資料の準備や当日の進行は、こちらで行います。また、費用も一切かかりません。

御相談は、総合教育センター生涯学習部でお受けいたします。右記QRコードから「親学習プログラム」の活用に関するリーフレットをダウンロードすることができますので、ぜひ御覧になってください。

【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）



校内研修に指導主事・社会教育主事を派遣します

日時、内容など各学校の御要望に応じて、先生方にとってよりよい研修となるようにお手伝いさせていただきます。ぜひ御依頼ください。

- ・受付は随時行っています。電話でお申込みください。
- ・以下のテーマに無い校内研修に関しても、お気軽に御相談ください。

社会教育に関する研修支援				生涯学習部 TEL 028-665-7206
No	テーマ	目安時間	主な内容	
1	人権学習	50～120分	参加体験型の学習をとおして、人権問題への理解を深めるとともに、人権を尊重できる意識を高めます。	
2	学校・家庭・地域の連携	50～120分	学校運営会議等で行われる、教職員と地域の方や保護者を交えた「熟議」の進め方を、模擬体験をとおして学びます。	
3	保護者対象の学習会	50～120分	保護者会(学年・学級懇談会)・PTA等における保護者同士の話し合い等の学習活動を充実するため、親学習プログラムの活用などを中心に、ファシリテーター(進行役)の役割や進め方について学びます。	
「校内研修サポート」メニュー				研究調査部 TEL 028-665-7204
No	テーマ	目安時間	主な内容	
1	マネジメント	45～80分	組織マネジメントやカリキュラム・マネジメントの考え方を取り入れながら、学校の教育目標の実現に向け、教育活動の評価と改善策などを考えます。	
2	危機管理	45～80分	学校における危機について、ワークショップを通して考えながら、組織全体の危機管理意識を高めます。	
3	主体的・対話的で深い学び	45～80分	新しい学習指導要領の方向性を理解し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善についての理解を深めます。	
4	各教科等の授業研究会	45～80分	ワークショップ形式などで授業研究会を行い、授業改善につなげます。	
5	総合的な探究の時間【高等学校】	45～80分	探究活動のねらいや、「総合的な探究の時間」を充実させるための方策などについて学びます。	
6	道徳教育【小学校・中学校】	60～90分	「考え、議論する道徳」の授業の実現に向けたポイントを理解します。よりよい授業づくりに向けたアイデアなどを学びます。	
7	プログラミング教育(初級編)【小学校】	60～90分	プログラミング教育の趣旨を理解します。プログラミング的思考や、パソコン等を用いた実際のプログラムなどについて、基礎を学びます。	
8	情報モラル教育	45～90分	児童生徒の実態を踏まえ、ネット上で起きている問題とその予防や対応の仕方を学びます。ワークショップを通して、更に理解を深めます。	
教育相談・特別支援教育に関する学校支援				教育相談部 TEL 028-665-7210 7211
No.	テーマ	目安時間	主な内容	
1	いじめの理解と対応	50～90分	いじめの防止対策推進法に基づくいじめの認知、いじめの早期発見、早期対応、いじめの未然防止、組織的な対応について	
2	不登校の理解と対応	50～90分	不登校の考え方、不登校の初期対応、不登校の未然防止、登校支援、組織的対応等について	
3	通常の学級における特別支援教育	50～90分	通常の学級における指導・支援の基本的な考え方や特別支援コーディネーターを中心とした組織的な指導・支援、合理的配慮の提供等について	
4	Q-Uの活用	50～120分	Q-Uの各シートの見方と活用のポイントについて ※Q-Uの結果を用いた事例検討等を実施することも可能です。	
5	自立活動の指導の在り方	50～90分	自立活動の指導の基本的な考え方、個々の児童生徒の実態把握から適切な指導目標や指導内容を設定するためのポイント等について	
6	事例検討	60～90分	指導・支援の方針や具体策を各学校の先生方と一緒に考えます。 ・障害や不登校など教育上の課題を抱える児童生徒へのかかわり、組織対応、保護者との連携の在り方について ・自立活動等に関する授業研究など	
7	その他		※上記の内容以外にも、カウンセリングマインドやアサーショントレーニング等、学校の要望に応じて実施することも可能です。	